

病児・病後児保育を利用する時の手順 (利用までの流れ)

「子どもが体調を崩した！仕事休めない、どうしよう。」
そんな時は！

ほほえみへ電話をしてください (予約する)

利用ブックをもって受診する

- 及川医院
9:00~12:00・16:00~18:00 月~土 (木曜休診)
- 出雲市立総合医療センター
9:00~17:00 (木曜のみ)
- ※利用ブックは及川医院、総合医療センターにも置いてあります。持っていない方も大丈夫です。
- ※医師連絡票の記入には文書料がかかります。
及川医院 1100円 総合医療センター 2200円

ほほえみ入室

(母子手帳を持参する。
投薬のある方は、お薬手帳と薬 (座薬) もご持参ください)

登録済みの方

登録がまだの方

- ・利用ブックの確認
- ・問診
- ・献立チェック
(所要時間 約10分)

- ・登録用紙の記入
- ・利用ブックの確認
- ・問診
- ・献立チェック
(所要時間 約30分)

保育看護を開始します。(投薬、軟膏の塗布もします。)

以前に他の「病児保育室・病後児保育室」を利用したことがある方は、利用ブックを持っておられます。そのまま使っていただくことになっています。出雲市内共通で使用できます。

リモート診療、実施中。
初日に受診していただき病児と診断された場合翌日から、利用前に医師の診察が必要となりました。ほほえみではWEBカメラを使って、及川医院の先生に診ていただくこともできます。その場合は、保護者の方の同伴が必要ですので、8:30以降に入室をしてもらい、リモート診療を受診してください。

持ち物などの詳細は「ほほえみ」のパンフレットに記入してありますが、下痢症状のある方は、紙オムツを多めにまた、お尻ナップも持参していただきますようお願いをしています。

・利用料について

| | | | | |
|------|-------------------------------|-------|-------|-------------------------------|
| 基本料金 | 8:30~17:30の間 (土曜日は12:30まで) | 病児保育 | 1000円 | 食事、おやつ代含む ※減免制度あり |
| | | 病後児保育 | 500円 | |
| シーツ代 | 1日当たり | | 150円 | 毎日必要 |
| 延長料金 | 8:00~8:30の入室 | | 500円 | 前日までに要予約 (土曜日は12:30以降延長なし) |
| | 17:30~18:00のお迎え | | 500円 | |
| 紙おむつ | 1枚 | | 30円 | 使用した場合 |

※延長料金は、各500円となっています。

※土曜日の予約は前日(金曜日が祝日の場合は、前の平日)の17:00までをお願いします。

(当日はお受けできません)